

令和5年度

第3回教育委員会（定例）

令和5年6月30日提出

丹波篠山市教育委員会

(議事日程)

日 程 令和5年6月30日 午後2時00分～
場 所 市役所第2庁舎3階 2-301・302会議室

開会あいさつ

開会宣言 時 分

日程第1 第2回会議録の報告・承認

日程第2 会議録署名委員指名

番委員 (委員)

日程第3 会期の決定 自 令和5年6月30日 至 令和5年 月 日 日間

日程第4 議案

第6号 丹波篠山市保育従事者資格取得支援助成金交付要綱の制定について
(保育教育課)・・・1頁

日程第5 承認事項

第2号 (仮称)今田こども園新築工事請負契約について (保育教育課)・・・10頁

第3号 学校運営協議会委員の任命について (教育研究所)・・・13頁

第4号 丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について
(社会教育課・公民館)・・・15頁

日程第6 協議事項

第2号 「令和5年度丹波篠山の教育」概要版について (教育総務課)・・・17頁

日程第7 報告事項

1 寄附採納について (教育総務課)・・・24頁

2 後援名義の承認について (教育総務課)・・・25頁

3 第124回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について (教育総務課)・・・27頁

4 小中学校児童生徒の問題行動等について (学校教育課)・・・28頁

5 民間施設(フリースクール)に関する施設認定について (学校教育課)・・・31頁

6 令和5年度5、6月小・中・特別支援学校定例校長会について
(学校教育課)・・・33頁

7 丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について
(学校給食センター)・・・34頁

8 学校給食異物混入対応訓練の実施結果等について (学校給食センター)・・・35頁

- 9 令和5年度丹波篠山市の待機児童の状況並びに今後の取組について
(子育て企画課)・・・38頁
- 10 第45回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会 丹波篠山市大会について
(文化財課)・・・44頁
- 11 図書館開館20周年記念事業について (中央図書館)・・・49頁
- 12 教育長報告 ・・・54頁

《次回定例会》

教育委員会(定例) 日程：令和5年7月27日(木) 14:00～ 場所：市役所第2庁舎3階2-301・302会議室

議案第6号

丹波篠山市保育従事者資格取得支援助成金交付要綱の制定について

丹波篠山市保育従事者資格取得支援助成金交付要綱を次のように制定したいので、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第4条第1項第11号の規定に基づき、教育委員会の議決を求める。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

承認第2号

(仮称) 今田こども園新築工事請負契約について

(仮称) 今田こども園新築工事請負契約を締結することについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、（仮称）今田こども園新築工事請負契約について専決処理した。

理由：（仮称）今田こども園新築工事請負契約の締結については、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第4条第1項第9号の規定において、教育委員会の議決事項となっている。

当契約締結は業者選定を進めてきた結果、6月22日に仮契約締結に至った。当該請負契約については、地方自治法（昭和22年法律第67号）第96条第1項第5号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処理に関する条例（平成11年市条例第66号）第2条の規定により、議会の議決に付す必要があるなか、速やかに事務を執行していく必要があるため、専決処理した。

令和5年6月22日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

承認第3号

学校運営協議会委員の任命について

学校運営協議会委員を任命したことについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、学校運営協議会の委員の任命に関し専決処理した。

理由：学校運営協議会の委員の任命については、丹波篠山市立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則第7条第1項及び丹波篠山市教育委員会事務決裁規則第4条第1項第8号の規定において、教育委員会の議決事項となっているが、学校運営協議会委員に任命している委員の所属する組織において役員改選が行われるなど、役員に変更が生じた。このことを受け、各学校長から新たに学校運営協議会委員を推薦する旨の申し出を受けた。

については、年度当初に学校運営協議会委員として任命し、学校運営協議会に直ちに参画できるように専決処理した。

令和5年5月26日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《委員の氏名》

学校名	委員氏名	区分	所属等
八上幼・小学校	西村 留美	(3)教職員	幼稚園教諭

承認第4号

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱について

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱したことについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教委規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、別紙専決処理書のとおり処理したので、教育委員会の承認を求める。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

専 決 処 理 書

丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第1項の規定に基づき、丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱に関し専決処理した。

理由：社会教育委員・公民館運営審議会委員の委嘱については、丹波篠山市社会教育委員に関する条例第3条第2項、丹波篠山市公民館条例第5条第1項及び丹波篠山市教育委員会事務決裁規則第4条第1項第8号の規定において、教育委員会の議決事項となっている。

前委員の任期が令和5年5月31日までであることから、本来ならば5月の教育委員会において議案提案するところであるが、社会教育委員・公民館運営審議会委員に委嘱する委員の所属する組織において役員改選が行われ、新たな役員の決定が直前となったことから、5月の教育委員会への議案提案には間に合わなかった。

しかし、社会教育法第17条及び第30条での規定において、社会教育委員の役割は社会教育に関し教育委員会に助言すること、また公民館運営審議会の役割は公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議することと規定されている。これらの役割を果たす委員が必要であることから、委員不在の期間をなくすため専決処理した。

令和5年5月31日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

丹波篠山市社会教育委員・公民館運営審議会委員一覧

	区分	氏名	所属等
1	学校教育関係	細見 康彦	小学校長会より選出
2	社会教育関係	宮本 芙美子	丹波篠山市高齢者大学「たんなん学園」運営委員長
3		足立 弘美	元公民館社会教育指導員
4		北川 正	丹波篠山市自治会長会より選出
5		土性 里花	一般社団法人ウイズささやま 総務課長
6		酒井 恵美子	元女性委員会委員・社会教育経験者
7		家庭教育の	加古 佳与子
8	向上に資する	瀬戸 大喜	ささやま寺子屋塾 塾長
9	活動を行う者	西家 幸男	篠山東青少年協議会 会長
10	学識経験者	向井 祥隆	兵庫県社会教育委員協議会 理事
11		橋元 工	一般社団法人櫛農園 代表理事

任期：令和5年6月1日～令和7年5月31日

協議第2号

「令和5年度丹波篠山の教育」概要版について

「令和5年度丹波篠山の教育」概要版について、教育委員会の協議を求める。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 1

寄附採納について

次のとおり寄附の申し出があり承認いたしましたので、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

No.	寄附者	品目	数量	価格	備考
1	太野垣 勝弘	丹波篠山に関する歴史資料 (近世～近代にかけての文 書、手紙、写真、書籍、絵画 等)	1 式 (12 箱分、 額 1)	—	丹波篠山市に関する歴 史資料として、市史編 さん事業で保存・活用
2	土井 清司	丹波篠山に関する歴史資料 (醸造用温度計、俵鉤、巻き 尺、眼鏡)	4 点	—	丹波篠山市に関する歴 史資料として、市史編 さん事業で保存・活用
3	酒井 春美	丹波篠山に関する歴史資料 (軍旗、土地関係・酒井家由 緒書関係、近代の初田村・古 市村関係、軍隊関係・戦後の 村関係、軍隊関係写真アルバ ム、書籍)	1 式 (4 箱分)	—	丹波篠山市に関する歴 史資料として、市史編 さん事業で保存・活用
4	堀本 清代	丹波篠山に関する歴史資料 (産婆関係、華道関係典籍、 掛け軸等)	1 式 (2 箱分)	—	丹波篠山市に関する歴 史資料として、市史編 さん事業で保存・活用
5	中野 麻衣	ガラガラ 1 点、 知育玩具 1 点	2 点	—	子育てふれあいセンタ ープレイルームで、乳 幼児をあやすおもちゃ として活用
6	山本 ひとみ	絵本 12 冊、 積み木 1 点、 赤ちゃん用玩具 6 点	19 点	—	子育てふれあいセンタ ープレイルームで、読 み聞かせや、木の感触 を感じながらの積み木 遊び、想像力を育むお もちゃとして活用

報告 2

後援名義の承認について

丹波篠山市教育委員会の後援名義使用願いについて、次のとおり承認しましたので、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

No.	名称	実施日	団体	場所
1	丹波篠山市明るい選挙啓発ポスターコンクール	令和5年6月1日～9月8日	丹波篠山市明るい選挙推進協議会 会長 角 一美	丹波篠山市内
2	第70回兵庫県人権教育研究大会丹波地区大会	令和5年7月29日	丹波地区人権・同和教育研究協議会 五十山田 潤	四季の森生涯学習センター 丹南健康福祉センター
3	第77回兵庫県民スポーツ大会	令和5年4月1日～令和6年3月31日	兵庫県 県民生活部長 井ノ本 知明	県内21市町外
4	夏休み！わくわく体験会	令和5年 7月22・27日、 8月7・10・12・19 ・21・24日	ヒューマンアカデミー株式会社 児童教育事業部近畿営業課 田村 直美	四季の森生涯学習センター
5	第7回「心を届けるたん絵てがみコンクール」	募集:令和5年9月1日～12月28日 展示:令和6年2月3日～18日	兵庫県立丹波年輪の里 館長 川中 啓敬	丹波年輪の里
6	令和5年度第52回兵庫県中学校教育研究会特別活動部会夏季研修会（丹有大会）	令和5年8月22日	兵庫県中学校教育研究会特別活動部会夏季研修会（丹有大会）実行委員会 実行委員長 吉川 景敏	ライフピアいちじま
7	第42回「全国中学生人権作文コンテスト」兵庫県大会丹波地域予選	令和5年5月15日～12月31日	柏原人権擁護委員協議会 会長 岸 孝明 神戸地方法務局 支局長 西村 務	丹波篠山市内の各中学校他

	名称	実施日	団体	場所
8	キセキの発達とは？	令和5年9月3日	一般社団法人SSKT 桐村 裕一	旧芦田小学校 体育館（丹波市）
9	上山悠山の陽だまり コンサート～和楽器 とピアノの出会い～ 其の3	令和5年9月10日	邦楽グループいとたけ 会長 上山 悠山	四季の森生涯 学習センター
10	キッズマネー教室 子 育て世代応援”お店屋 さんごっこ”	令和5年8月27日	やってみようラボ 代表 増田 琴美	丹波篠山市民 センター
11	ブラスフェスティバル 兼吹奏楽コンクー ル交歓会	令和5年7月16日	丹波篠山市吹奏楽連盟 会長 井上 敏昭	田園交響ホー ル

報告 3

第 1 2 4 回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について

第 1 2 4 回丹波篠山市議会水無月会議一般質問について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 1 4 年教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 5 年 6 月 3 0 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下別冊 2》

報告 4

小中学校児童生徒の問題行動等について

小中学校児童生徒の問題行動等について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 5

民間施設（フリースクール）に関する施設認定について

民間施設（フリースクール）に関する施設認定について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 6

令和5年度5、6月小・中・特別支援学校定例校長会について

令和5年度5、6月小・中・特別支援学校定例校長会について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下別冊3、4》

報告 7

丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について

丹波篠山市学校給食センター運営委員会委員の委嘱したことについて、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

丹波篠山市学校給食センター運営委員会 委員一覧

No	区分	氏名	所属等
1	学校長代表	五十川 聡	西紀中学校教頭
2		讃岐 貴洋	城東小学校長
3	PTA代表	中島 武史	篠山中学校PTA会長
4		山中 淳	八上PTA会長
5	学校医代表	建井 務	丹波篠山市医師会
6	学校給食指導担当	杉本 真希	篠山中学校教諭
7		奥谷 記子	味間小学校教諭
8	学識経験者	前川 修哉	丹波篠山市自治会長会理事
9		上原 博美	兵庫県丹波健康福祉事務所 健康管理課長
10		酒井 治子	丹波篠山市地域活動栄養士会
11	公募委員	堀本 清代	
12		湊 友加	

任期：令和5年4月1日～令和6年3月31日まで

報告 8

学校給食異物混入対応訓練の実施結果等について

学校給食異物混入対応訓練の実施結果等について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 9

令和 5 年度丹波篠山市の待機児童の状況並びに今後の取組について

令和 5 年度丹波篠山市の待機児童の状況並びに今後の取組について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 1 4 年教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 5 年 6 月 3 0 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 10

第45回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会 丹波篠山市大会について

第45回全国伝統的建造物群保存地区協議会総会・研修会 丹波篠山市大会について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成14年教育委員会規則第5号）第6条第3項の規定に基づき報告いたします。

令和5年6月30日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 1 1

図書館開館 20 周年記念事業について

図書館開館 20 周年記念事業について、丹波篠山市教育委員会事務決裁規則（平成 14 年教育委員会規則第 5 号）第 6 条第 3 項の規定に基づき報告いたします。

令和 5 年 6 月 30 日

丹波篠山市教育委員会
教育長 丹 後 政 俊

《以下次頁》

報告 1 2 教育長報告

日	月	火	水	木	金	土
		5/16 8:30 政策会議 (301) 10:00 高齢者大学 あおやま学 園 (市民セ ンター) 13:00 管理職・監 督職研修 17:00 所属長会議 (2-303)	5/17	5/18 第73回全国 都市教育長 協議会定期 総会・研究 大会 (帯広 市)	5/19 第73回全国 都市教育長 協議会定期 総会・研究 大会 (帯広 市)	5/20
5/21 13:30 国際理解セ ンター総会 (市民セン ター)	5/22 8:30 政策会議 (301) 全国伝統的 建造物群保 存地区協議 会総会・研 修会	5/23 全国伝統的 建造物群保 存地区協議 会総会・研 修会	5/24 全国伝統的 建造物群保 存地区協議 会総会・研 修会 17:00 所属長会議 (2-303)	5/25 兵庫県市町 村教育委員 会連合会定 時総会・全 県教育委員 会研修会 (播磨中央 公民館)	5/26 8:45 学校目標設 定面談 (2-303) 14:00 中学校5月 定例校長会 (丹南中)	5/27 9:30 2023年度篠 山ユネスコ 協会定期総 会 (市民セ ンター) 13:30 丹波篠山市 自治会長会 総会 (四季 の森生涯学 習C) 18:30 城東地区自 治会長会懇 親会

日	月	火	水	木	金	土
5/28 9:30 第43回西紀 スポーツ祭 (西紀中) 17:00 ステージオ ペレーター クラブ令和 5年度総会 (田園交響 ホール)	5/29 10:00 学校目標設 定面談 (2-303) 15:00 法務局柏原 支局来庁	5/30 9:30 市議会水無 月会議本会 議(第1日) 15:00 小・中・特 別支援学校 教頭研修 (2-301・ 302) 18:00 面接(301)	5/31 8:30 政策会議 (301) 8:45 学校目標設 定面談 (2-303) 13:35 学校説明会 (丹南中) 16:00 所属長会議 (2-303) 18:00 面接(301)	6/1 丹波篠山市 善行者表彰 (市民セン ター) 14:05 学校説明会 (篠山中) 17:30 面接(301)	6/2 10:00 第1回災害 対策本部会 議(2-301 ・302)	6/3
6/4	6/5 8:30 部長会議・ 政策会議 (301) 9:30 岡野幼・小 学校訪問 13:10 学校園安全 のつどい (古市小)	6/6 8:30 採用面接結 果協議(応 接室) 10:00 清水一雄賞 協議(402) 13:30 トライやる ・ウィーク 事業所訪問 (丹波並木 道中央公園 他) 16:00 所属長会議 (2-101) 17:00 来客あり	6/7 9:30 篠山幼・小 学校訪問 13:30 答弁方針検 討会 (2-101)	6/8 9:30 たまみず幼 ・城北畑小 学校訪問 13:00 答弁方針検 討会 (2-303) 16:00 人事評価委 員会(応接 室)	6/9 10:00 6月定例校 長会 (2-301.30 2) 13:00 答弁確認会 (2-303)	6/10 13:30 令和5年度 ささやま桜 協会通常総 会(市民セ ンター)

日	月	火	水	木	金	土
6/11	6/12 9:30 西紀中学校 訪問 13:30 社会福祉協 議会第61回 評議員会 (四季の森 生涯学習セ ンター) 14:40 答弁方針検 討会 (2-303)	6/13 8:30 政策会議 (301) 9:30 篠山東中学 校訪問 13:45 学校説明会 (西紀中) 15:00 第1回教科 用図書丹波 採択地区協 議会(四季 の森生涯学 習センタ ー)	6/14 9:30 多紀小学校 訪問 11:40 学校説明会 (篠山東 中) 13:30 【6月】定例 教育委員会 議案検討会 (2-303) 16:00 所属長会議 (2-303)	6/15 10:00 交通安全対 策会議 (2-301, 30 2) 13:10 主査・主事 職員研修 (市民セン ター)	6/16	6/17
6/18	6/19 9:30 かやのみ幼 ・城東小学 校訪問 16:00 篠山東雲高 校振興会総 会(東雲高 校)	6/20 8:30 政策会議 (301) 予算決算委 員会全体会 (議員協議 会室) 議員全員協 議会(議員 協議会室) 19:00 田園交響ホ ール運営委 員会(交響 ホール)	6/21 9:30 市議会水無 月会議本会 議(第2日) 17:00 所属長会議 (2-303)	6/22 9:30 市議会水無 月会議本会 議(第3日)	6/23 9:30 市議会水無 月会議本会 議(第4日) 14:00 第1回ふる さと創生奨 学金審議会 16:00 庁内協議 (教育長 室)	6/24 10:00日本 ソフトボー ル協会主催 「あそボー ル」体験会 (四季の森 運動公園)

日	月	火	水	木	金	土
6/25	6/26 13:20 市長学校訪問(西紀南)	6/27 8:30 政策会議(301) 9:30 今田中学校訪問 14:00 叙勲伝達 19:00 視聴覚ライブラリ運営委員会(中央図書館)	6/28 9:30 八上幼・小学校訪問 13:30 中央図書館視察 16:00 所属長会議(2-301・302)	6/29 9:30 市議会水無月会議本会議(第4日)	6/30 11:00 県子ども政策課来庁(教育長室) 13:30 教育委員協議会(2-301・302) 14:00 定例教育委員会(2-301・302)	

非認知能力

丹波篠山市教育委員会 教育長 丹後政俊

『非認知能力が子どもを伸ばす』（2018年 中山芳一）より

1 非認知能力とは…学力テスト等で測れない力（数値化困難、情動的で文脈依存的） （例）

- ・感情をコントロールして自分と向き合う力（自己内対話力）想像力・自制心・忍耐力
- ・自らを勇気づけて挑戦や努力をする力（自己啓発能力）自信・楽観性・意欲・情熱
- ・他者とコミュニケーションをとり協調や協働する力（他者協働能力）共感性・社交性

※以前の教育傾向…認知能力（数値「テスト」の結果（成績）等）で評価

↓

- 1996年 中教審答申「生きる力」
- 2000年 「非認知能力」ジェームズ・J・ヘックマン（シカゴ大学・経済学者）
- 2003年 「人間力」内閣府
- 2008年 学習指導要領改訂…「生きる力」（思考力・判断力・表現力）
- 2015年 OECD「社会情動的スキル」（目標の達成・他者との協働・感情の制御）
- 2017年 学習指導要領改訂…「生きる力」（知識・技能、思考力・判断力・表現力、学びに向かう力・人間性など）

◎「認知能力」と「非認知能力」は対極の関係ではなく、相互作用的关系（協業）

2 これからの時代（Society 5.0）に必要な非認知能力

- 何が起きてもおかしくない時代に非認知能力は欠かすことができない力。「知識偏重の教育」や「学歴社会」ではこれからの時代に対応できない。
- 認知能力は年齢と共に低下していくが、非認知能力はこのような低下は見られない。「人生百年時代」学び続ける力

3 非認知能力の育ち方・育て方

- ◎幼児期前半（4歳頃）までは、他者からの愛着関係（アタッチメント）が何より重要
→人としての土台となる自己肯定感（自己受容感）が育つ
- 子どもが遊びや好きなことに没頭できる体験を大切にする（自己決定と創造力）
- 仲間とコミュニケーションを豊かにとれる体験を大切にする（仲間たちとの協働）
- 日常生活の中にある体験を経験や学びに変える（PDSAサイクル 振り返りの習慣化）
- 子どもが自分自身と向き合える時間を（振り返りによる学び ぼーっとする時間も）
- 結果や才能ではなく、その子が取り組んできたプロセスをほめる
- 大人にとっても非認知能力が必要。大人が変われば子どもも変わる（学びは真似び）
- 人生の偶発性を最大限に生かすには、柔軟性・楽観性・冒険心・好奇心等が有効